

日南町エコツーリズム エッセンス

5月



多里 花田植え

昔から伝わる伝統芸能の田植唄。歌詞のやりとりが楽しいにぎやかな唄です。

連絡先: 絹谷氏
TEL: 0859-84-0409

8月



日野川源流かっぱまつり

日野川の流域には、様々な「河童伝説」が残されています。魚のつかみ取りやバーベキューなどが行われます。H25年は8月25日
連絡先: 日南の水を守る会事務局
TEL 0859-77-3010

未来へずっと残していきたい。
素朴な自然と笑顔が迎えてくれる
「水の涼、山の涼、日南町」

通年



古民家かつみや

採って、見て、食べて、遊んで、泊まっ
ての五感を蘇らせる体験型農家民泊
かまどで炊くご飯の味は格別です。
築100年の登録有形文化財の古民家
近くの聖滝の散策など自然を満喫！

「オールシーズン完全予約制」

連絡先 携帯: 090-2294-7813
携帯: 080-2909-0609

カタクリ GWごろ
宣揚祭 7月28日



船通山のカタクリ／宣揚祭

神話ヤマタノオロチで知られる
船通山。頂上からの360度の眺
望にアモムラクモツルギの碑、国
の天然記念物の大きなイチイ
の木やGW頃には山頂一面の
カタクリの花が登山者を歓迎し
ます。

連絡先: 日南町観光協会
TEL: 0859-82-1115

春～秋



花見山

山頂からは大山を遠望できる花見
山、冬は西日本屈指のロングコースを
備えるスキー場。春から秋には、
水仙、桜、石楠花が咲き誇るお花
畑となり、四季を通じて楽しむこと
ができます。

連絡先: 花見山スキー場
TEL: 0859-83-0456

6月下旬～7中旬



ヒメボタルの里

福万来和田原地内で6月下旬
から7月中旬にかけて、オレンジ
色の光を放つヒメボタルの群
生地、空中を飛ぶゲンジボタル
に比べ、森林斜面の草地の中
で幻想的に光るのが特徴。

連絡先: 山上地域振興センター
TEL: 0859-82-0933

通年



大宮たたら楽舎

「たたら」の「いろは」とヤマタノ
オロチ伝説を学ぶことができま
す。中国山地はかつて日本
の主要な製鉄地域で日野川上
流地域では製鉄が盛んでした。
連絡先: 大宮地域振興センター
たたら原理や歴史、印賀鋼
などを紹介しています。

連絡先: 大宮地域振興センター
TEL: 0859-87-0911

夏



名産トマト収穫体験

日南高原のトマトは味が違う。冷涼な
気候と清澄な水がポイント。
レストランでトマトラーメンもおすすめ
です。

連絡先: ふるさと日南邑ファームイン
TEL: 0859-83-1188

随時



にちなん食のバザール

トマトをはじめ、野菜、ハンザケバー
ガー、手打ち蕎麦、ルバーブジャムな
ど日南町ブランドの食が集まる
人気イベント。

連絡先: 日南町役場企画課
TEL: 0859-82-1115

標高:1,142m(登山は登山道
入口から往復約2時間)

船通山は、日南町の山々の中でもっとも登山者が多い山である。

登山口から道の分岐点まで

登山道の入口には、駐車場と立派な案内板がある。沢治いのコンクリートの道を歩いて山に入っていくと、やがて分岐点があり、左が健脚コース、右が一般コースである。健脚コースは、急坂だが変化に富み、登りコースに適している。

二本の巨大イチイが四方に根を
ひろげて、とっしりと構えている。
うち一本は天然記念物。

健脚コース

分岐点から、本格的な山道になるが、しっかり整備されており歩きやすい。しばらくは沢沿いの道でトチノ木、カエデ類などが美しい。谷を詰めると眼前には高さ20mの犬刈岩がそびえ立っている。かつてここが八咫大蛇の霊を鎮める祭祀が行われていた。犬刈岩の近くにある金明水は、このコース最後の水場であり、脇には山陰園育の隠生植物であるサンシロカネウメが見られる。道はここから沢を離れ、大木を巻きながら山頂直下のイチイの林に至る。

山頂の草原

山頂は一面草原が広がっており、季節に応じて様々な植物が花開き、それを求めてくる登山客も多い。視界を遮るものはなく、四方八方は見渡すかぎりの山、山、山。ここにはカタクリやマツムシソウなどの美しい野草が生育している。しかし、近年は登山客による踏み固めや愛好者による採取のため減少が続いている。観察に当たってはあまり近づかず、踏み荒らしや採取をしないようにしたい。



カタクリ(ユリ科)
開花期/4月下旬～5月上旬
山頂の草地、半日陰地に生える

三種の神器の一つ「アメノムラクモノツリヒキ」が
出現したとされる記念碑がある。
毎年、ヌサノオノミコトが八岐大蛇を退治する
様子を示した「船通山宜場祭」が行われる

カタクリの群落
春にはカタクリが咲き広がる。

金明水と呼ばれる湧き水が登山者を和ませる。サンインシロカネソウが生育している。

ブナの森が広がる。

やつナうなと
葉樹林帯
きれい。

ブナ的美林

一般登山道の途中にある樹齢80年程度のブナ林。四季折々の美しい表情を見せる。



標高1188m。日南町神戸上。登山は、花見山林道終点から往復1時間20分。

花見山スキー場にはさまざまな花が植えられており、春から秋にかけて人々の目を楽しませてくれる。

1時間程度の登りで、頂上に立つことができるハイキングに好適な山。頂上からの展望は抜群だが、花見山の魅力はそれだけではない。美しい雑木林や眺めのよい低木林を通る変化に富んだ登山道では、四季折々の植物の表情を楽しむことができる。また、頂上の北側直ぐのところには小面積ながらブナ原生林があり、手付ぶの自然の雰囲気を感じることもできる。

頂上からの景色

標高1,188mの頂上からは大山や大倉山、ふもとや村などが見える。花見山はかつて、たたら製鉄のために伐採され、牛の放牧も行われた「木無山」であった。それが今では、かつて木無山だったとは思えない景色である。周りを見渡せばずっと清々しい気分になるだろう。

ブナの原生林

頂上から北に百メートルぐらい下ったところ
にバナの小さな原生林がある。古く
からたぬき製鉄が盛んであった日野川
流域では、バナは繰り返し伐採されて製
鉄に用いられた。そのため、残っている
バナの原生林は本当に少なく、こゝは貴重
な場所だ。林内には、バナのほか、イ
タヤカエデなど多くの樹木が見られる。
森を踏み荒らさないよう注意して観察し

天然の庭

花見山の頂上付近には、天然の庭がある。天然の庭は、人の手ではなく風や雪など自然の力によって出来上がった。所々に花崗岩の露岩があり、その間をさまざまな低木が埋め尽くしている。森の一部であってそうではない、不思議な美しさをもつ庭だ。

ツツジ類の花が咲く

ダイセンミツバツツジ(ハツツジ科)

コナラ・カエデブナの雑木林

スキー場

花見山探勝歩道入口

丸太の階段

雑木林

360度の展望台

山頂にはあまやがある。

ブナの原生林

ブナの森

北方に大山が見える

スキー場周辺はシャズンOFFの週、季節ごとに花が咲き訪れる人々の目を楽しませてくれる。(見頃時期は雪見資料ヤエザクラ・スイセン・アヤメ・カリンソウ・マツムシウなど)



ダイセンミツバツツヅ(ツツヅ科)

